

# Windows Server 2016 Essentials セットアップ時の注意事項

CBZ-002473-082-00 2017年10月 © NEC Corboration 2017

## 目 次

目	次	2
は	じめに	3
	本書の内容	3
	本文中の記号	3
	著作権	3
	商標	3
	免責事項	4
1.	進備作業	5
	<b>リー</b> システム構成	5
	1.2 ドメイン名およびコンピューター名の決定	5
	1.3 ハードドライブの準備	6
	1.3.1 サーバー フォルダー	6
	1.3.2 サーバーバックアップ	6
	1.3.3 ハードドライブの構成	7
2.	セットアップ	
	<b>2.1</b> アラート内容の確認	9
	2.2 サーバー フォルダー移動先用ハードドライブの追加	
	<b>2.3</b> サーバー フォルダーの移動	
	2.4 サーバーバックアップ用ハードドライブの追加と設定	
	<b>2.5</b> その他の Microsoft 製品の更新プログラムの入手	
	<b>2.6</b> Windows Defender をセットアップする	
	<b>2.7</b> クライアント復元サービスのセットアップ	27
3.	サーバーバックアップの無効化	35
_, .		
(仅)	<b>旅復歴</b>	

## はじめに

#### 本書の内容

本書では、Windows Server 2016 Essentials を利用する際に必要な準備作業および最低限必要なセットアップ手順を説明します。

#### 本文中の記号

本書で使用している記号は、次のような意味をもちます。

### 著作権

本書の著作権は、特段の定めがない限り、当社または当社の関係会社に帰属しており、著作権法その他各種 条約・法律等で保護されています。私的使用目的の複製、引用等著作権法上認められている範囲を除き、著 作権者の許諾なしに、本書の全部または一部を利用(複製、転載を含む)することはできません。なお、当社 の許可を得て利用する場合または著作権法上認められた目的で利用する場合は、当該複製物に次の著作権表 示を付すことを複製利用の条件とします。

Copyright © NEC Corporation 2017. All rights reserved.

上記を除き、本書は、当社または第三者の著作権、特許権、商標権その他の知的財産権に基づくいかなる権 利も許諾するものではありません。例えば、本書で紹介または言及されている製品、ソフトウェア、サービ ス等に係る知的財産権に基づくいかなるライセンスも許諾するものではありません。

#### 商標

Microsoft®、Windows®、Windows Server®、Office 365<sup>™</sup>、Active Directory®、Windows Azure®、Windows Intune® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。 本書で使用される当社またはその他の会社等の商標、標章、ロゴマーク、商号等に関する権利は、商標法、 不正競争防止法、商法及びその他の法律で保護されています。これらを各々の権利者の許諾を得ることなく 無断で使用等することはできません。

### 免責事項

本書は、当社での特定環境における検証結果を元に作成しており、本書の内容に関し、その正確性、有用性、 確実性、その他いかなる保証もするものではありません。

別途記載の無い限り、ここで使用している会社、組織、製品、ドメイン名、電子メール アドレス、ロゴ、人物、場所、出来事などは架空のものです。実在する商品名、団体名、個人名などとは一切関係ありません。 本書のご利用により万一何らかの損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いません。

当社は、本書の内容を予告無く変更または削除することがありますので、予めご承知ください。

本書は作成日時点の情報をもとに作られており、画面イメージ、メッセージ、または手順などが実際のものと異なることがあります。 変更されているときは適宜読み替えてください。

## Ⅰ.準備作業

Windows Server 2016 Essentials の導入準備について説明します。

### Ⅰ.Ⅰ システム構成

Windows Server 2016 Essentials をインストールしたサーバーはドメインコントローラーになり、 Active Directory 環境で動作します。



### 1.2 ドメイン名およびコンピューター名の決定

Windows Server 2016 Essentials 導入後は、ドメイン名およびコンピューター名を変更できません。 事前に以下を検討し、決定します。

A) 内部ドメイン名

Windows Server 2016 Essentials サーバーが管理するイントラネット内でのドメイン名を決定 します。

内部ドメイン名は internaldomain.local となるので、internaldomain の部分を決定します。

B) コンピューター名

Windows Server 2016 Essentials をインストールするサーバーのコンピューター名を決定します。

### **I.3** ハードドライブの準備

次の説明を参考に、サーバーのハードドライブ構成を決定します。

#### 1.3.1 サーバー フォルダー

Windows Server 2016 Essentials のデフォルトでは、サーバー フォルダー(共有フォルダー)配下に次のフォル ダーが作成されます。これらの合計サイズ以上のハードドライブを用意する必要があります。 また、サーバー フォルダー配下にグループ毎に利用する共有フォルダー等、任意のフォルダーを追加作成す ることができます。その場合はそれらのフォルダーのサイズも考慮する必要があります。

- A) クライアントコンピューターバックアップ
   サーバー配下のクライアント PC のバックアップ保存先フォルダー
- B) ファイル履歴のバックアップ ファイルの更新履歴を残す場合の保存先フォルダー
- C) フォルダーリダイレクト
   サーバー配下のクライアントPC上のデータ保存用フォルダーをサーバー上にリダイレクトするときのフォルダー
- D) ユーザー サーバー利用者の個人ファイル保存用フォルダー
- E) 会社 サーバー利用者が共有アクセスするファイルの保存用フォルダー

サーバー フォルダーが OS インストール先ドライブと同一ドライブ(同一パーティション)にあるとアラート が発生するので、OS インストール先ドライブ以外のハードドライブ(別パーティションも可)を用意する必要 があります。

#### 1.3.2 サーバーバックアップ

Windows Server 2016 Essentials では、サーバーバックアップ機能でバックアップする項目として、システム バックアップ、オペレーティングシステム、ローカルディスクを選択できます。ハードドライブの容量はこれ らの合計サイズ以上を用意する必要があります。

サーバーバックアップの保存先は、OS インストール先ドライブ以外のハードドライブ(別パーティションは不可)を割り当てる必要があります。

#### 1.3.3 ハードドライブの構成

パターン	ドライブ数	ドライブ 1	ドライブ2	ドライブ 3	ドライブ 4
A	1	①システム ②共有フォルダー ③クライアント PC バックアップ			
В	2	①システム ②共有フォルダー ③クライアント PC バックアップ	④サーバーバック アップ		
С	3	①システム	④サーバーバック アップ	②共有フォルダー ③クライアント PC バックアップ	
D	3	①システム ②共有フォルダー	④サーバーバック アップ	③クライアント PC バックアップ	
E	4	①システム	④サーバーバック アップ	③クライアント PC バックアップ	②共有フォルダー

ハードドライブの台数によって、各用途向けのドライブ割り当て方法が異なります。

- ① システム:OS、システム予約領域等
- ② 共有フォルダー: サーバー フォルダー(クライアント PC バックアップを除く)用データ領域
- ③ クライアント PC バックアップ: クライアント PC バックアップ用データ領域
- ④ サーバーバックアップ:サーバーバックアップ用データ領域
- A) ハードドライブが1台の場合

サーバーバックアップを利用できないため、この構成は推奨しません。 システム領域用ドライブに他の用途の領域が混在している場合、他の用途の領域をシステム領域用ドライ ブ以外に移動するようアラートが発生します。

B) ハードドライブが2台の場合

Windows Server 2016 Essentials の全機能を利用できますが、サーバーに障害が発生した場合のシステム やデータの復旧の際、システム領域とデータ領域が別ドライブに分かれている方が望ましいです。 また、システム領域、共有フォルダー、クライアント PC バックアップを同一ドライブにまとめているた め、共有フォルダーとして使用できる容量が他の用途で使用される容量によって圧迫されます。 システム領域用ドライブに他の用途の領域が混在している場合、他の用途の領域をシステム領域用ドライ ブ以外に移動するようアラートが発生します。

C) ハードドライブが3台の場合

システム領域用ドライブと共有フォルダー、クライアント PC バックアップ用ドライブを分けることにより、サーバー復旧を考慮したシステム領域とデータ領域の分離が可能となります。

共有フォルダー、クライアント PC バックアップを同一ドライブにまとめているため、共有フォルダーと して使用できる容量がクライアント PC バックアップで使用される容量によって圧迫されます。 D) ハードドライブが3台の場合

クライアント PC バックアップは、バックアップ対象となるクライアント PC の台数増加やクライアント PC 1 台当たりのバックアップ容量の増加によって必要となるドライブ容量が増加します。これを別ドラ イブに分けることにより、他の用途で使用されるドライブ容量に影響しないようにすることができます。 サーバーに障害が発生した場合のシステムやデータの復旧の際、システム領域とデータ領域が別ドライ ブに分かれている方が望ましいです。システム領域用ドライブに他の用途の領域が混在している場合、 他の用途の領域をシステム領域用ドライブ以外に移動するようアラートが発生します。

E) ハードドライブが4台の場合

システム、サーバーバックアップ、クライアント PC バックアップ、共有フォルダーの用途毎にドライブ を割り当てています。

本書では、<u>Windows Server 2016 Essentials の全機能を利用でき、アラートが発生しない最小構成である</u> パターンCを例として説明します。

# **2.** セットアップ

Windows Server 2016 Essentials を構成後にダッシュボードで各種セットアップを行います。

### 2.1 アラート内容の確認

本手順では Windows Server 2016 Essentials 構成直後の状態で発生する一般的なアラートの対処方法について説明します。

以下の手順で Windows Server 2016 Essentials 構成後のアラート内容を確認します。

1. [Windows Server Essentials ダッシュボード]をダブルクリックし、ダッシュボードを起動します。



2. [ユーザー アカウント制御]ウィンドウが表示された場合、[はい]をクリックします。

ユーザー アカウント制御 このアプリがデバイスに変更を加 か?	× えることを許可します
Dashboard 確認済みの発行元: Microsoft Window 詳細を表示	<i>v</i> s
tu D	いいえ

3. ダッシュボードに表示されているアラートをクリックし、[警告アラート]をクリックします。



4. [正常性の監視]タブで表示される[情報]および[警告]アイコンを確認します。

📧 Windows Server Essentials ダッシュボード				-	٥	$\times$
			4	設定(5)	ヘルプ	(H)
<b>ホーム</b> ユーザー デバイス 記憶域 アプ!	リケーション					
開始する 正常性の監視 状態レポート						
7ラートの検索  の			正常性の監視タ	スク		
レベル タイトル	時刻	コンピューター	最新の情報に更新	ŕ		
<ul> <li></li></ul>	XXXXX/XXX/XXX XXX:XXX	XXXXXXXXXXXX				
◇ 警告 (4) ▲ 警告 1 つ以上のサーバー フォルダーがシステム ハード ドライブにあります	XXXXX/XXX/XXX XXX:XXX	XXXXXXXXXX				
▲ 警告 Microsoft Update は有効ではありません	xxxx/xx/xx xx:xx	XXXXXXXXXXX				
善告     サーバーに対してバックアップがセットアップされていません	XXXX/XX/XX XX:XX	XXXXXXXXXX				
▲ 警告 重要な更新プログラムをインストールする必要があります	xxxx/xx/xx xx:xx	XXXXXXXXX				
く「項目が選択されていません。		>				
Semile						

#### 【情報】

- □ 1つ以上の未フォーマットのハードドライブがサーバーに接続されています
  - → Windows Server 2016 Essentials をインストールした装置に未フォーマットのハードドライブ が接続されている場合に表示されます。
     本書ではハードドライブの構成パターンCを例として説明しているため、未フォーマットの ハードドライブが2つ接続されています。

対処方法は次の項目で説明します。

- 2.2 サーバー フォルダー移動先用ハードドライブの追加
- 2.4 サーバーバックアップ用ハードドライブの追加

【警告】

- □ 1 つ以上のサーバー フォルダーがシステムハードドライブにあります
  - → Windows Server 2016 Essentials をインストールすると、システムドライブ (例 C:¥) 配下 に「サーバー フォルダー」が作成されます。
    - 対処方法は次の項目で説明します。
    - 2.3 サーバー フォルダーの移動
- □ サーバーに対してバックアップがセットアップされていません
  - → サーバーバックアップを設定していない場合に表示されます。対処方法は次の項目で説明します。
    - 2.4 サーバーバックアップ用ハードドライブの追加
- □ Microsoft Update は有効ではありません
- □ 重要な更新プログラムをインストールする必要があります
  - → Microsoft 製品の更新プログラムの設定が行われていない場合に表示されます。 対処方法は次の項目で説明します。
    - 2.5 その他の Microsoft 製品の更新プログラムの入手
- ロ スケジュールされていたクライアントコンピューターバックアップのクリーンアップタスクは
   正常に完了しませんでした
  - → クライアントコンピューターバックアップを設定していない場合に表示されます。
    対処方法は次の項目で説明します。
    - 2.7 クライアント復元サービスのセットアップ

## 2.2 サーバー フォルダー移動先用ハードドライブの追加

以下の手順でサーバー フォルダーの移動先となるハードドライブを追加します。

[1 つ以上の未フォーマットのハード ドライブがサーバーに接続されています]を選択し、
 [この問題のトラブルシューティング]をクリックします。

📧 Windows Server Essentials ダッシュボード					-	٥	×
				4	設定(5)	ヘルプ(	<u>H</u> )
ホーム ユーザー デ 開始する 正常性の監視 状態レ	バイス 記憶域 アフ ォート	<sup>ピリケーション</sup>					
アラートの検索				現在のアラートタス	2		
レベル タイトル		時刻	コンピューター	アラートを無視する			
○ 宿報(1) i 情報 1 つ以上の未フォーマッ	トのハード ドライブがサーバーに接続されています	χαροχ/χοχ/χος χος:χος	XXXXXXXXXXXX	クリップボードにコピー	-		
<ul> <li>(◆) 器告(4)</li> <li>▲ 智告 1 つ以上のサーバーフォ</li> <li>▲ 智告 Microsoft Update (は)</li> <li>▲ 智告 サーバーに対してパックア</li> <li>▲ 智告 重要な更新プログラムを</li> </ul>	ルダーがシステム ハード ドライブにあります 有効ではありません ップがセットアップされていません イソストールする必要があります	soon/ho/hot soccor soon/ho/hot soccor soon/ho/hot soccor	00000000000000000000000000000000000000	<u>この問題のトゥブルシン</u> 止常性の監視 タメ 最新の情報に更新	<u>1-7477</u> 9		
<ul> <li>         ・</li></ul>							
이미아보다							_

2. サーバー フォルダーの移動先にするハードドライブを選択し、[次へ]をクリックします。

		_		×
$\left( \epsilon \right)$	■ 新しいハードドライブの追加			
	いずれか 1 つのハード ドライブを選択します			
	ハードドライブをいずれか1つ選択して、続行します。			
	使用可能なハードドライブ:			
6	制造元の名前	容量		
	LSI MegaSR ドライブ番号 1	1 TB		
	LSI Megask トフィブ留ち 2	200 GB		
	新しぃソヽード ドライブの追加に関する詳細(L)			
		次へ(N)	+72	レセル

3. [ハード ドライブをフォーマットして、その上に自動的にドライブを作成する]を選択し、

[次へ]をクリックします。

			-		×
¢	■ 新しいハードドライブの追加				
	ハードドライブの使用法の設定 ハードドライブ LSI MegaSRドライブ番号 1 は使用前にフォーマットする必要があ のように使用しますか?	5ります。/	ヽード ドラ	イブをど	
	● ハードドライブをフォーマットして、その上に自動的にドライブを作成する任				
	○ ハード ドライブをフォーマットして、サーバー バックアップ用にセットアップする	5( <u>S</u> )			
	○ 記憶域の作成(R)				
	新しいハードドライブの追加に関する詳細(L)				
		次	<u>^(N</u> )	キャンさ	216

4. 次の画面が表示されます。完了するまでお待ちください。

	-		$\times$
<ul> <li>ال=١ الـ ٢ الـ</li> </ul>			
ハード ドライブをフォーマットしています			
ドライブをフォーマットしています(33%)			
A			
↓ ハードドライフは常に接続された状態にしてください。			
		キャン	セル

5. [ハード ドライブは正常にフォーマットされました] 画面が表示されます。

ハードドライブ名が表示されたら、[閉じる]をクリックします。

	-		×
€			
ハードドライブは正常にフォーマットされました			
✓ 次のハードドライブを、サーバー上のファイルの保存に使用できます。			
1. 1812 <i>- 10</i>	六日		
	谷重 1023.0 GB		
(L)	1025.5 00		
		BBI	7/0
		閉しる	SC)

📙   🛃 🥃 🗸   ServerFolders	_	
ファイル ホーム 共有 表示		~
← → · ↑ 🚺 > PC > ローカルディスク(E:) > ServerFolders	✓ O ServerFoldersの検索	
名前	更新日時 種類	サイン
■ デスクトップ オ	このフォルダーは空です。	
븆 ダウンロード 🛛 🖈		
K+1X/		
mm ピクチャ オ		
PC		
🥩 ネットワーク		

#### 以上で完了です。

## 2.3 サーバー フォルダーの移動

以下の手順でサーバー フォルダーを移動します。

ダッシュボードから[記憶域]→[サーバー フォルダー]→移動させるサーバー フォルダーを選択→
 [フォルダーの移動]をクリックします。

📧 Windows Server Essentials ダッシュ	ボード					-	٥
🕂 Windows Server					4.3	設定(5)	~ม
ホームニーザー	7 <b>0</b> 17	記憶域 アプリケーション					
サーバーフォルダー ノードドライ	0 0	<b>A</b>			クライアントコンピュー	-ター バックアッ	プタスク
名前	説明		空き領域	(4)	フォルダーのゴロパティキ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
■ クライアント コンピューター パックアッ	プ クライアント コンピュー…	C:¥ServerFolders¥クライアント コンピューター パックアップ	37.9 GB		フォルダーの移動		
■ ファイル履歴のバックアップ	ファイル履歴のバック	C:¥ServerFolders¥ファイル履歴のバックアップ	37.9 GB		サーバー フォルダー タ	2/2	
🖿 フォルダー リダイレクト	フォルダー リダイレクト	C:¥ServerFolders¥フォルダー リダイレクト	37.9 GB		7+11/0-008+0		
■ ユーザー	ユーザー	C:¥ServerFolders¥ユーザー	37.9 GB		サーバーフォルダーについ	17	
黄花	尝社	C:#ServerFolders# 会社	37.9 GB				
<				>			
クライアントコンピューター パックアッ スの15日には、スカリングのデジアのクラックション	ップ						
この項目には、これ以外の詳細はの	りません。						

2. 画面の内容を確認し、[次へ]をクリックします。

	-		×
← ■ フォルダーの移動			
-			
作業の開始			
このウィザードにより、サーバー フォルダーを新しいは易所に移動できます。フォルダーを移 ・サーバーをパックアップします。 ・フォルダー内のファイルが開かれているかまたは使用中でないことを確認します。	多動する前	(2:	
移動の進行中はフォルダーにファイルを追加しないでください。追加したファイルは移動	されません	10	
		ちオスマレ	
しオルダーの移動中に、クライアントコンピューダー ハックアックをハックアック、イ ができません。	夏兀、1≥1	£9 QCC	
サーバーフォルダーの移動			
×	ζΛ(N)	キャン	ヹル

3. [新しい場所]を選択し、[フォルダーの移動]をクリックします。

				-		×
¢	📧 フォルダーの移動					
-						
	フォルダーの新しい場所の選択					
	フォルダーの新しい場所を選択する前に、ドライブの空き锁 します。	<b>東域がフォルダー</b>	のサイズよりも大	きいこと	とを確認	
	名前: クライアント コンピューター バックアップ 説明: クライアント コンピューター バックアップ 場所: C:¥ServerFolders¥クライアント コンピューター バックア サイズ: 20 KB	ップ				
	新しい場所:					_
	K=/7	应参码+式	중문			-
	💼 E:¥ServerFolders¥クライアント コンピューター パックアップ	1023.79 GB	1024 G	В		
	サーバーフォルダーの場所の選択に関する詳細					
			フォルダーの移動	)( <u>M</u> )	キャン	セル

4. [フォルダーは正常に移動されました]画面が表示されたら、[閉じる]をクリックします。

🗲 🔳 ७७७१			×
フォルダー	は正常に移動されました		
名前: 説明: 場所: 新しい場所:	クライアント コンピューター バックアップ クライアント コンピューター バックアップ C:¥ServerFolders¥クライアント コンピューター バックアップ E:¥ServerFolders¥クライアント コンピューター バックアップ		
サーノ ること	(ー バックアップの構成ウィザードを開いて、フォルダーがバックアップに選択さ) を確認します。	htv	
	開	(( <u>0</u> )	
		閉じ	3( <u>C</u> )

5. ダッシュボードに戻り、選択したサーバー フォルダーが移動したことを確認します。

📧 Windows Server Essentials ダッシュボ	-ř			- 0	$\times$
				1 設定(5) ヘルプ	(H)
ホーム ユーザー	デバイス 言	己憶域 アプリケーション			
サーバーフォルダー ハードドライブ	·			クライアント コンピューター バックアップ タスク	
名前	説明	提研	空き領域 状態	フォルダーのプロパティを表示	
ニクライアント コンピューター パックアップ	クライアント コンピュー	E:¥ServerFolders¥クライアント コンピューター パックアップ	1023.7	フォルダーの移動	
■ ファイル展歴のバックアップ ■ フォルダー リダイレクト	ファイル履歴のバック フォルダー リダイレクト	C:¥ServerFolders¥ファイル履歴のバックアップ C:¥ServerFolders¥フォルダー リダイレクト	37.9 GB 37.9 GB	サーバー フォルダー タスク	
<b>ニ</b> ューザー	ユーザー	C:¥ServerFolders¥ユーザー	37.9 GB	フォルダーの追加	
<b>■</b> 会社	会社	C:¥ServerFolders¥会社	37.9 GB	サーバー フォルダーについて	
<			>		
■ クライアントコンビューター パックアップ この項目には、これ以外の詳細はありま	₽₩ん₀				
5 個の項目					

6. 同様の手順で他のサーバー フォルダーも移動します。

📧 Windows Server Essentials グッシュボード		- 0 X
I Windows Server	<mark>1</mark> 2 設定(S)	ヘルプ(H)
ホーム ユーザー デバイス <b>記憶域</b> アプリケーション		
サーバー フォルダー ハードドライブ		
検索フォルター の	サーバー フォルダー タスク	
名前         説明         地方         2を確認 状態           20 クイアント コンビューター パックアップ         クライアント コンビューター パックアップ         199.8           コンガノー リダイレクト         アメル房型 リダイレクト         E VServerFolders Vライアル 混然のパックアップ         199.8           コーヴー         コーヴー         ビッグ パレクト         E VServerFolders Vフィル パレクト         199.8           コーヴー         コーヴー         E VServerFolders Vフィル パレクト         199.8           コーヴー         ユーヴー         E VServerFolders Vフィル パレクト         199.8           ローグ         ユーヴー         E VServerFolders Vユーザー         199.8           ローグ         ユーヴー         E VServerFolders V ユーザー         199.8           マグム         シゼ         E VServerFolders V ユーザー         199.8           マグセ         会社         E VServerFolders V ユーザー         199.8           マグロ         コーヴー         E VServerFolders V ユーザー         199.8           マグロ         コーヴー         E VServerFolders V ユーヴー         199.8           マグロ         マグロ         ビッグロ         E VServerFolders V ユーヴー         199.8           マグロ         マグロ         シブロ         E VServerFolders V ユーヴ         199.8           マグロ         マグロ         マグロ         マグロ         VServerFolders V ユーヴ         199.8 <th>フォルダーの追加 サーバー フォルダーについて</th> <th></th>	フォルダーの追加 サーバー フォルダーについて	
5 個の項目		

以上で完了です。

## 2.4 サーバーバックアップ用ハードドライブの追加と設定

以下の手順でサーバーバックアップ用ハードドライブを追加します。

[1 つ以上の未フォーマットのハード ドライブがサーバーに接続されています]を選択し、
 [この問題のトラブルシューティング]をクリックします。

📧 Windows Serve	r Essentials ダッシュボード				-	٥	$\times$
📕 Wind	ows Server			<u>4</u>	設定(5)	ヘルプ(	H)
ホーム	ユーザー デバイス 記憶域 アプリ	リケーション					
開始する	常性の監視 状態レポート						
アラートの検索	Q			現在のアラートタスク	7		
UNIL *	<u> </u>	時刻	コンピューター	アラートを無視する			
(*) 情報 (1)				クリップボードにコピー			
(1) 情報	1 つ以上の未フォーマットのハード ドライブがサーバーに接続されています	x000x/x0x/x0x x0x:x0x	XXXXXXXXXXX			_	
(소) 警告 (4)				この問題のトラブルシュ	ニティング		
▲ 警告	1 つ以上のサーバー フォルダーがシステム ハード ドライブにあります	xxxx/xx/xx xx:xx	xxxxxxxxx U	1 m 44 m 10 44 (1 - 1		J	
▲ 警告	Microsoft Update は有効ではありません	XXXXX/XXX/XXX XXX:XXX	XXXXXXXXXXX	正常性の監視ダバ	/		
▲ 警告	サーバーに対してバックアップがセットアップされていません	xxxx/xx/xx xx:xx	XXXXXXXXXXX	最新の情報に更新			
▲ <b></b>	重要な更新プログラムをインストールする必要があります	XXXXX/XXX/XXX XXX:XXX	XXXXXXXXXXXX				
<			>				
<ol> <li>現在のアラー</li> </ol>	<u>۶</u>						
詳細			^				
次の新しいハード LSI MegaSR ドラ	■F**** 次の新しいハードドライブは、サーバーフォルダーの保存、サーバー パックアップ、または記憶域の作成に使用できます: LSI MegaSRドライブ番号 2						
解決方法							
フォーマットされていない/-ドライブが複数ある場合は、問題の解決が複数回必要になることがあります。 /-ドドライブのフォーマットおよび標点には、(この問題のトラブルシューティング)をクリックしてください。							
部任			*				
5個の項目							

2. サーバーバックアップ用ハードドライブを選択し、[次へ]をクリックします。

			_		×
$\epsilon$	■ 新しいハードドライブの追加				
$\smile$					
	いずれか 1 つのハード ドライブを選択します				
	ハードドライブをいずわか1つ躍択して、続行します。				
	使用可能なハードドライブ:				
	制造元の名前	容县			
	LSI MegaSR ドライブ番号 2	500 G	В		
	新しぃハードドライブの追加に関する詳細(L)				
		次^	( <u>N</u> )	キャン	セル
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			

3. [ハード ドライブをフォーマットして、サーバー バックアップ用にセットアップする]を選択し、

[次へ]をクリックします。

	—		×	1
← ■ 新しいリードドライブの追加				
ハード ドライブの使用法の設定 ハード ドライブ LSI MegaSR ドライブ番号 2 は使用前にフォーマットする必要があります のように使用しますか?	°. Л-КК	ライブをど		
○ ハードドライブをフォーマットして、その上に自動的にドライブを作成する(E)				
<ul> <li>・ パードドライブをフォーマットして、サーバーバックアップ用にセットアップする(S)</li> </ul>				
<ul> <li>記憶域の作成(R)</li> </ul>				
新しいハードドライブの追加に関する詳細(L)				
	次へ(N)	キャン	セル	

4. [サーバー バックアップのセットアップ]ウィンドウが表示されます。完了するまでお待ちください。



5. [次へ]をクリックします。

			-		×
$\bigcirc$	💼 サーバー バックアップのセットアップ				
	作業の開始				
	このウィザードでは、サーバーおよびデータの定期的なバックアップをスケジュールで	きます。			
	開始する前に、少なくとも1つのバックアップ ハード ドライブをサーバーに接続する バックアップで複数のバックアップ ハード ドライブを使用するように構成することも可 度に1 つのバックアップ ハード ドライブだけを接続します。	必要があ 「能ですが	ります。 サ 、 サーバ-	ナーバー -には一	
	ウィザードでは次の事項の入力を求められます:				
	<ul> <li>・バックアップ先ドライブ</li> </ul>				
	・バックアップする項目				
	・バックアップ スケジュール				
	サーバー バックアップのセットアップの詳細(L)				
		次	<u>(N)</u>	キャンさ	216

6. バックアップ先を選択し、[次へ]をクリックします。

■ サーバー バックアップのセッ バックアップ先の選択	トアップ	
หระสว่	名前	# <i></i> 47
🗹 ドライブ ラベルがありません	LSI MegaSR SCSI Disk Device ドライブ番号 2	500 GB
< □ 1500カマルゴ k= /ゴレィ マ/年)	<b>ロッキスオペアのドニノゴもまニオス</b> パン	>
」 ハックアップ トンインこし Cher サーバー バックアップのセットアッ	せできるすべてのトウインを表示する(2) プの詳細(L)	一覧の更新( <u>R</u> )

選択したドライブはフォーマットされるため、注意が表示されます。
 内容を確認し、[はい]をクリックします。

サーバーバッ	サーバー バックアップのセットアップ		
	選択したハード ドライブは、1 つ以上の論理ドライブに分割されている可能性があり ます。このウィザードを完了すると、サーバーは以下のハード ドライブを再フォーマットし ます。		
	LSI MegaSR SCSI Disk Device ドライブ番号 2 ドライブ: なし		
	続行する場合、既存のデータはすべて削除されます。続行しますか?		
	(まい(Y) しいえ(N)		

8. ラベル名を入力し、[次へ]をクリックします。

	-		х
🗲 📧 サーバー バックアップのセットアップ			
バックアップ先ドライブのラベル			
各バックアップ先ドライブのラベルを入力します。ラベルはバックアップの管理に役立ちます ライブに合ったラベルを付けてください。	"。 バッ <b>ク</b> ア	ップ先ド	
ISI MegaSR SCSI Dick Device 格元/ブ番号 2 Backup			
_			
7	ζ∧( <u>N</u> )	キャン	セル

バックアップスケジュールを設定し、[次へ]をクリックします。
 バックアップスケジュールは 00:00~23:30 の 30 分単位で指定できます。

[1日2回(推奨)]を選択した場合 00:00~23:30 の中から 2 回を選択 でき、デフォルトでは 12:00、23:00 となっています。	- ○ × ・ ■ サーバー バックアップのセットアップ バックアップ スケジュールの指定 バックアップ の頻度と、バックアップを実行する時刻を選択します。1日に複数回バックアップを実行するよう ・ 1日 2回 (推奨)(□ 1回目の/Sックアップ: 2回目の/Sックアップ: 23:00
[カスタム]を選択した場合 00:00~23:30 の中から任意の回数 を選択できます。	次へ(1) キャンセル ・ ス         ・ ス         ・ ス

10. バックアップする項目を選択し、[次へ]をクリックします。

🗲 🖻 サーバー バックアップのセットアップ		_		×
バックアップする項目の選択				
バックアップする各ドライブやフォルダーのチェック ポックスをオンにします。 バックアッフ ェック ポックスはオフにします。	プから	除外する	項目のチ	
● 2 ステム バックアップ (推奨) ● 2 ● 1 ● 1 ● 1 ● 1 ● 1 ● 1 ● 1 ● 1 ● 1				
	)	欠へ(N)	<b>+</b> 7	ンセル

11. 設定内容を確認し、[設定の適用]をクリックします。

	_		×
🗲 📰 サーバー バックアップのセットアップ			
バックアップ設定の確認			
サーバー バックアップポリシーの設定を確認してから、[設定の適用] をクリックします。			
バックアップ先: Backup			
バックアップに含まれているドライブ: 回復 オペレーティング システム (C:) ローカル ディスク (E:)			
バックアップに含まれていないドライブ:			
パックアップのスケジュールされた時刻: 12:00 23:00			
設定の	)適用( <u>A)</u>	キャン	セル

12. 次の画面が表示されます。完了するまでお待ちください。

	—		$\times$
🗲 📧 サーバー バックアップのセットアップ			
サーバー バックアップをセットアップしています			
この処理には数分かかることがあります。お待ちくたさい。			
サーバー バックアップをセットアップしています			
		キャンさ	<u>7</u> ]

13. 次のメッセージを確認し、[閉じる]をクリックします。



以上で完了です。

## 2.5 その他の Microsoft 製品の更新プログラムの入手

このタスクを実行すると、Windows Server 2016 Essentials の Windows Update が有効となります。

 ダッシュボードから[ホーム]→[開始する]→[セットアップ]→[その他の Microsoft 製品の更新プログラムの 入手]→[Microsoft Update の設定を変更する]をクリックします。

	۱ 🖿	Windows Server Essentials ダッシュボード		– 0 ×
		Windows Server		
1	7	<b>ホーム</b> ユーザー デバイス	記憶域 アプリケーション	
2	Ŗ	開始する E常性の監視   状態レポート	4	
3	T	セットアップ	→ その他の Microsoft 製品の更新プログラムの入手	その他の MICROSOFT 製品の更新プログラムの入手
		初めてサーバーを構成するときは、これらのタ スクを完了してください。	→ ユーザー アカウントの追加	soft Update への接続を許可します
			→ サーバーフォルダーの追加	Microsoft Update の設定を変更する
		サービス	✓ サーバーバックアップのセットアップ	
		お使いのサーバーを、ビジネス生産性およびコ ラボレーション ソリューションと統合します。	→ Windows Defender をセットアップする	
			→ Anywhere Access のセットアップ	
		簡単な状態	→ 状態レポートの設定のカスタマイズ	
		サーバー構成状態の微要を表示します。	→ クライアント復元サービスのセットアップ	
			→ コンピューターに接続する	
		り一八一のオンパーンパレンとその地の何報を 取得します。		

Microsoft Update が有効になっていない場合、[Microsoft Update]ウィンドウが表示されます。
 Microsoft 製品の更新プログラムを入手できるように[Microsoft Update の使用]を選択し、[OK]をクリック

します。



3. 再度、ダッシュボードから[ホーム]→[開始する]→[セットアップ]→[その他の Microsoft 製品の更新プログ ラムの入手]→[Microsoft Update の設定を変更する]をクリックします。



Microsoft Update が有効になっている場合、[設定]ウィンドウが表示されます。
 必要に応じて各種設定を変更し、[OK]をクリックします。

🔍 設定	– 🗆 X
全般 ヤーフェード	一般
Anywhere Access BranchCache	<b>日付、時刻、地域</b> 日付と時刻 xxxx/xx/xx xx:xx 変更(C)
指定されたドメインコントローラー	管理者の地域と言語 サーバーの国/地域:
	日本 ~
	Windows Defender Windows Defender はオンです 塩市(F)
	■「「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」
	更新プログラムをダウンロードするが、インストー 更新プログラムの変更/インストール( <u>N</u> ) ルするかどうかは選択する
	□ エラーを自動的に報告します(E) プライパシーに関する声明の表示
	Windows はライセンス認証されました。 プロダクト キーの変更
<b>⊕</b> ►	OK キャンセル 適用(A)

以上で完了です。

## **2.6** Windows Defender をセットアップする

必要に応じて、Windows Server 2016 Essentials に Windows Defender をセットアップします。

ダッシュボードから[ホーム]→[開始する]→[セットアップ]→[Windows Defender をセットアップする]
 →[クリックして Windows Defender を有効にします]をクリックします。

	📧 Windows Server Essentials ダッシュボード		- 0 ×
	Windows Server		
1 2	ホーム ユーザー デバイス 開始する E常性の監視   状態レポート	記憶域 アプリケーション	
3	セットアップ シリシュートー 24構成するときは、これらのタ スクを完了してください。 サービス お使いのサーバーを、ビジネス生産性およびつ ラポレーション ソリューションと統合します。 簡単な状態 サーバー構成状態の概要を表示します。	<ul> <li>✓ その他の Microsoft 製品の更新プログラムの入手</li> <li>ユーザーアカウントの追加</li> <li>サーバーフォルゲーの追加</li> <li>サーバー バックアップのセットアップ</li> <li>Windows Detender をセットアップする</li> <li>Anywhere Access のゼットアップ</li> <li>状態レポートの設定のカスタマイズ</li> <li>クライアント復元サービスのセットアップ</li> <li>コンピューターに接続する</li> </ul>	WINDOWS DEFENDER をセットアップする このサーバーには、マルクエアから保護する Windows Defender が指数されています、ネットワークをセキュリティで保 課するため、Windows Defender でフルクメムの接続を有 いてい、III 気気なの感謝、タブと (状態レポート) タブを使用し いないないないないないないないないないないないないないないないないない やかったいたいないないないないないないないないないないないないないないないない クリックルーズ Windows Defender を有効にします
	ヘルプ サーバーのオンライン ヘルプとその他の情報を 取得します。		

2. [Windows Defender を有効にする] ウィンドウが表示されます。完了するまでお待ちください。



3. [Windows Defender]ウィンドウが表示されたら、[OK]をクリックします。



以上で完了です。

## 2.7 クライアント復元サービスのセットアップ

クライアントを復元するために必要な回復キーを作成できるようにします。 回復キーは USB メモリに保存され、回復したいクライアントを起動するために使用します。 クライアント復元サービスをセットアップするには Windows アセスメント&デプロイメントキット(ADK)を ダウンロードして、インストールする必要があります。

ダッシュボードから[ホーム]→[開始する]→[セットアップ]→[クライアント復元サービスのセットアップ]
 →[クライアント復元サービスのセットアップ]をクリックします。

1		・ Zの他の Microsoft 割只の雨新プログラルの 1 毛	カニノマット第二サービスのセットアップ
ι	100パラク 100パラクーハーを構成するときは、これらのタ スクを売了してださい。 サービス お使いのサーバーを、ビジネス生産性およびコ 5ポレーション・バコーションと読合します。 簡単な状態	<ul> <li>▼ 七の世の Microsoft 観想の更新プロウラムの入手</li> <li>ユーザーアカウントの追加</li> <li>サーバーフォルダーの追加</li> <li>サーバー フォルダーの追加</li> <li>サーバー バックアップのセットアップ</li> <li>✓ Windows Defender をセットアップする</li> <li>Anywhere Access のセットアップ</li> </ul>	クライアント電元サービスのセットプップ 脱定では、サーバーに接続されているマイのクライアントコン とユーターが利用ではなくなった場合は、クライアントコン とユーターが利用ではなくなった場合は、クライアント なる使用して増売できず。 また、「デバイス」 ダブの(クライアントコンピューターの) (ックアッ クタンク)から、起動可能な USB まーを作成することをできま 5. 5. プライアント増売サービスのセットアップ ユンタムの一くが増加について増加す。
	サーバー構成状態の概要を表示します。 ハルブ サーバーのオンライン ハルブとその他の情報を 取得します。	<ul> <li>→ クライアント協売サービスのセットアップ</li> <li>→ フライアント協売サービスのセットアップ</li> <li>→ コンビューナーに扱いたすい</li> </ul>	

2. [クライアント コンピューターのバックアップタスク]ウィンドウが表示されます。

[クライアント復元サービス]タブで、	. [開始]をクリックします。
--------------------	-----------------

🔽 クライアント コンピューターのバックアップ タスク	×
コンピューター バックアップ   ツール   クライアント復元サービス	
ハードディスクドライブを交換する場合や、コンピューターに障害が発生して使用できなくなった場合、またはコンピューターが起動しない場合には、クライアント復元サービスを使用すると、コンピューターの以前のパックアップからシステムを復元できます。	
[開始]をクリックすると、クライアント復元サービスがインストールされ、パックグラウンドで 構成されます。このダイアログは閉じることができ、もう一度開けば構成の状態を確認で きます。	
開始(S)	
クライアント復元サービスのセットアップに関する詳細(T)	
OK キャンセル 適用(A)	

3. Windows ADK のダウンロード先をクリックします。



4. Web ブラウザーのウィンドウが表示されるので、使用している OS のバージョンに合った Windows ADK を選択し、クリックします。

ここでは[Windows ADK Windows 10 Version 1607 を入手する]を選択しています。

vindows ADK for Windows 10 Version 1607	
見在使用中のハードウェアでの Windows のカスタマイズ、評価、展開	Windows ADK for Windows 10 Version 1511
Vindows 10 用 Windows ADK をダウンロードして、大規模展開を自動 とするために使用できる新しい強化された展開ツールとプロビジョニング ツー を入手してください。 Windows ADK には次のものが含まれています。	このパージョンの Windows ADK および Version 1511 用の Windows 10 IoT Core ADK アドオンには、Windows 10 Version 1511 が必要です。
<ul> <li>システムやコンボーネントの品質とパフォーマンスを評価するための、 Windows Assessment Toolkit と Windows Performance Toolkit</li> </ul>	Windows ADK for Windows 10 Version 1511 $\pm\lambda\mp$ 3
<ul> <li>WinPE、Windows イメージングおよび構成デザイナー (Windows ICD)、その他のツールなど、Windows 10 イメージをカスタマイズして 開するためのいくつかの展開ツール</li> </ul>	R
Vindows ADK for Windows 10 の詳細を確認する	
Windows ADK for Windows 10 Version 1607 を入手する	

5. Windows ADK の実行または保存を確認するメッセージが表示されます。

内容を確認し、[実行]をクリックします。

🐑 📑 https://developer.microsoft.com/ja-jp/windows/hardware/winds 🔎 * 角 C	📲 Windows ADK のグウンロード × 👔 🕜 🏹 (83
Windows ADK for Windows 10 Version 1607	
現在使用中のハードウェアでの Windows のカスタマイズ、評価、展開	Windows ADK for Windows 10 Version 1511
Windows 10 用 Windows ADK をダウンロードして、大規模展開を自動 化するために使用できる新しい強化された展開ツールとプロビジョニング ツー ルを入手してください。Windows ADK には次のものが含まれています。	このパージョンの Windows ADK および Version 1511 用の Windows 10 IoT Core ADK アドオンには、Windows 10 Version 1511 が必要です。 
<ul> <li>システムやコンボーネントの品質とパフォーマンスを評価するための、 Windows Assessment Toolkit と Windows Performance Toolkit</li> </ul>	Windows ADK for Windows 10 Version 1511を入手する
<ul> <li>WinPE、Windows イメージングおよび構成デザイナー (Windows ICD)、その他のツールなど、Windows 10 イメージをカスタマイズして展開するためのいくつかの展開ツール</li> </ul>	
Windows ADK for Windows 10 の詳細を確認する	
Windows ADK for Windows 10 Version 1607 を入手する	
達: このバージョンの ADK には Windows 10 Version 1607 が必要です。	
その他のためであってい	

6. [このコンピューターに Windows アセスメント&デプロイメントキット - Windows 10 をインストールします]を選択し、[次へ]をクリックします。

場所の指定		
<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	メント キット - Windows 10 をインストール1.ま	+
インストール バス:		
C:¥Program Files (x86)¥Windows Kits¥10¥		参照(W)
C:¥Users¥Admin¥Downloads¥Windows Kits¥10	¥ADK	参照(W)
C:¥Users¥Admin¥Downloads¥Windows Kits¥104 推定必要ディスク領域: 利田でをスポップク領域:	4.3 GB	参照(W)
C:¥Users¥Admin¥Downloads¥Windows Kits¥104 推定必要ディスク領域: 利用できるディスク領域:	4.3 GB 31.1 GB	参照(W)
C:¥Users¥Admin¥Downloads¥Windows Kits¥104 推定必要ディスク領域: 利用できるディスク領域:	4.3 GB 31.1 GB	参照(W)

7. カスタマーエクスペリエンス向上プログラムへの参加意思を選択し、[次へ]をクリックします。

劇 Windows アセスメント & デブロイメント キット - Windows 10	-		×
Windows キット プライバシー			
Windows 10 キットにより、お客様の Microsoft プログラムの使用方法、お客様が直面する問題など、使用に が収集され、Microsoft に送信されます。Microsoft は、製品および機能の改善のためにこの情報を使用します 加は任意ですが、最終的には、お客様のニーズをより満たすようにソフトウェアは改良されます。お客様が作成され アが収集されることはありません。	関する匿名 た。プログラ <u>ル</u> いたコードや	の情報 いへの参 ソフトウェ	
Windows 10 プログラムに関するご意見をお寄せください。			
<u>カスタマーエクスペリエンス向上プログラム (CEIP) の詳細を表示する。</u>			
・プログラムに参加すると、このコンビューターにインストールされているすべての Windows キットが対象になります。 ○ はい(Y) ④ いいえ(N) <u>プライバシーに関する声明</u>			
戻る(B) 次へ	(N)	キャンセル	/(C)

8. 使用許諾契約の内容を確認し、同意する場合は[同意する]をクリックします。

ndows アセスメント & デブロイメント キット - Windows 10	-	
使用許諾契約		
統行するには、この契約の条項に同意する必要があります。マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項に同意し ない! をクリックします。	ない場合は、	.[同意し
マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項		^
Microsoft Windows Assessment and Deployment Kit (ADK) for Windows 10 Microsoft Windows Hardware Lab Kit (HLK) for Windows 10 Microsoft Windows Driver Kit (WDK) for Windows 10		
マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項(以下、「本ライセンス条項」といいます)は、お客様と Microsof (またはお客様の所在地に応じた関連会社。以下、「マイクロソフト」といいます)との契約を構成します。以 条項をお読みください。本ライセンス条項は、上記のソフトウェアおよびソフトウェアが記録されたメディア(ル ソフトウェア]といいます)に適用されます。また、本ライセンス条項は本ソフトウェアに関連する下記マイクロ 適用されるものとします。 更新プログラム 追加ソフトウェア ・ インターネット ペースのサービス サポート サービス これらの製品に別途ライセンス条項が使用している場合には、当該ライセンス条項が適用されるものとしま	t Corporati 以下のライゼ し下総称して ソフト製品に す。	on ンス 「本 さ
本ソフトウェアを使用することにより、お客様は本ライセンス条項に同意されたものとします。本ライセン れない場合、本ソフトウェアを使用することはできません。	ス条項に同 ****	5 <i>ඕ</i>
	+ <b>+</b> する(A) [	同意しな

9. [Windows Preinstallation Environment (Windows PE)]を選択し、[インストール]をクリックします。

	×
I Contraction of the second	
Windows Preinstallation Environment	
(Windows PE)	
サイズ: 3.3 GB	
Windows のインストールと処理用にコンピューターを準備するための	
最小限のオペレーティング システムです。	
以下が含まれます:	
Windows PE (x86)	
Windows PE (AMD64)	
次の機能が必要です:	
• Deployment Table	
Deployment tools	
推定必要ディフク領域・ 3.4 GB	
利用できるディスク領域: 31.1 GB	
戻る(B) 📢 インストール(I) キャンセル(C	C)
	Windows Preinstallation Environment (Windows PE) サイズ: 3.3 GB Windows のインストールと処理用にコンビューターを準備するための 最小限のオペレーティング システムです。 以下が含まれます: ・ Windows PE (x86) ・ Windows PE (x86) ・ Windows PE (AMD64) 次の機能が必要です: ・ Deployment Tools 推定必要ディスク領域: 3.4 GB 31.1 GB 反る(B) マンストール() キャンセル()

[Windows Preinstallation Environment (Windows PE)]を選択すると、[Deployment Tools] も選択されます。

10. [ユーザー アカウント制御]ウィンドウが表示された場合、[はい]をクリックします。



11. 次の画面が表示されます。完了するまでお待ちください。

Nindows アセスメント & デブロイメント キット - Windows 10	-		>
機能をインストールしています			
全体の進行状況: 1% 完了			
Windows Preinstallation Environment (Windows PE)を取得しています			
	[	キャンセ	ll (C

12. 次の画面が表示されたら、[閉じる]をクリックします。

劇 Windows アセスメント & デブロイメント キット - Windows 10	-		×
Windows アセスメント & デプロイメント キット - Windows 10 へようこそ			
Learn more about the Windows Assessment and Deployment Kit			
Check this box to explore the Windows ADK documentation on MSDN.			
		閉じる(	0 V

13. [クライアント コンピューターのバックアップタスク]ウィンドウに戻ります。

#### [開始]をクリックします。

🗾 クライアント コンピューターのバックアップ タスク	×
コンビューター バックアップ   ツール クライアント復元サービス	
ハードディスクドライブを交換する場合や、コンピューターに障害が発生して使用できなくなった場合、またはコンピューターが起動しない場合には、クライアンド復元サービスを使用すると、コンピューターの以前のバックアップからシステムを復元できます。	
[開始]をクリックすると、クライアント復元サービスがインストールされ、バックグラウンドで 構成されます。このダイアログは閉じることができ、もう一度開けば構成の状態を確認で きます。	
開始(S) Windows Preinstall Environment イメージが見つかりません	
システムに WinPE が見つかりません。リンク先から Windows アセスメント & デブロ イメント キットをダウンロードし、インストール ウィザードで WinPE を選択してください: http://go.microsoft.com/fwlink/p/?Linkld=525126	
クライアント復元サービスのセットアップに関する詳細(T)	
OK キャンセル 適用(A)	

14. WinPE イメージのカスタマイズ中は次のメッセージが表示されます。

完了するまでお待ちください。

🗹 クライアント コンピューターのバックアップ タスク	$\times$
コンビューター バックアップ   ツール クライアント復元サービス	
ハードディスクドライブを交換する場合や、コンピューターに障害が発生して使用できなくなった場合、またはコンピューターが起動しない場合には、クライアント復元サービスを使用すると、コンピューターの以前のバックアップからシステムを復元できます。	
(開始)をクリックすると、クライアント復元サービスがインストールされ、パックグラウンドで 構成されます。このダイアログは閉じることができ、もう一度開けば構成の状態を確認で きます。	
キャンセル WinPE イメージをカスタマイズしています…	
クライアント復元サービスのセットアップに関する詳細(T)	
OK キャンセル 適用(A)	

15. [クライアント復元サービスは実行中です]と表示されたら、[OK]をクリックします。

1	] クライアント コンピューターのバックアップ タスク	×
	コンピューター パックアップ ツール クライアント復元サービス	
	ハードディスクドライブを交換する場合や、コンビューターに障害が発生して使用できなくなった場合、またはコンビューターが起動しない場合には、クライアント復元サービスを使用すると、コンビューターの以前のバックアップからシステムを復元できます。	
	[開始]をクリックすると、クライアント復元サービスがインストールされ、バックグラウンドで 構成されます。このダイアログは閉じることができ、もう一度開けば構成の状態を確認で きます。	
	再起動(R)	
	✔ クライアンド復元サービスは実行中です	
	クライアント復元サービスのセットアップに関する詳細(T)	
	<b>OK</b> トー キャンセル 週用(A)	

以上で完了です。

# 3. サーバーバックアップの無効化

サーバーのバックアップが不要な場合、次の手順で「無効」にすることができます。 バックアップを無効にした場合、今まで取得したバックアップファイルはそのまま保持されます。

 ダッシュボードから[デバイス]→バックアップを無効にするサーバーを選択→[サーバーのバックアップ のカスタマイズ]をクリックします。

IE Windows Server Essentials ダッシュボード	– ø ×
Windows Server	設定(5) ヘルプ(出)
ホーム ユーザー <b>デバイス</b> 記憶域 アプリケーション	
	XXXXXXXXXXX 夕スク
名前 状態 説明 パックアップの状態 更新状態 セキュリティの状態 アラート グループ ポリシー	サーバーブロパティの表示
◇ サーバー (1) ■ X0000000(プラニ オンライン ビジネス サーバー 成功 ◇ 景新の状態 ◇ 早髪している ◇ アラートなし i 通用できませ、	サンクレックアップの開始
	<u>サーバーのバックアップのカスタマイズ</u>
	コンピューター タスク
	クライアント コンピューターのバックアップ タスク
	コンピューターをサーバーに接続する方法
	グループ ポリシーの実表
xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	
このコンピューターの全般的な説明	
オペレーティング システム: Windows Server 2016 Essentials システムの理報: 64 ビット オペレーティング システム	
更新:最新の状態	
セキュリティ: Windows Defender がオンです。	

2. [サーバーバックアップのセットアップ]ウィンドウが表示されます。完了するまでお待ちください。



3. [次へ]をクリックします。

€	📰 サーバー バックアップのカスタマイズ		_		×
	作業の開始				
	このウィザードでは、サーバーおよびデータの定期的なバックアップをスケジュールで	きます。			
	開始する前に、少なくとも1つのバックアップ ハード ドライブをサーバーに接続する バックアップで複数のバックアップ ハード ドライブを使用するように構成することも可 度に1つのバックアップ ハード ドライブだけを接続します。	必要があ! I能ですが、	)ます。 サ サーバー	ーバー -には一	
	ウィザードでは次の事項の入力を求められます: ・バックアップ先ドライブ ・バックアップする項目 ・バックアップ スケジュール				
	サーバー バックアップのセットアップの詳細(L)				
		次へ	.( <u>N</u> )	キャンさ	ZIL

4. [サーバーバックアップを無効にする]をクリックします。

	_		$\times$
🗲 📧 サーバー バックアップのカスタマイズ			
構成オプション			
→ サーバー バックアップ設定の変更(C) サーバー バックアップの設定を指定します。			
→ サーバー バックアップを無効にする(D) サーバー バックアップをオフにし、すべてのスケジュールされたバックアップを取り消します。			
		キャン	セル

5. [無効にする]をクリックします。

	—		×
🗲 📧 サーバー バックアップのカスタマイズ			
サーバー バックアップを無効にする			
サーバー バックアップを無効にすると、サーバーはデータ損失から保護されなくなります。 がバックアップ ドライブに保持されます。	以前のバッ	クアップ	
無効	こする( <u>D</u> )	++>>1	211

6. 次のメッセージを確認し、[閉じる]をクリックします。

- 🗆 X
€ ■ サーバー バックアップのカスタマイズ
サーバー バックアップは無効です
✔ サーバー バックアップがオフになり、すべてのスケジュールされたパックアップが取り消されます。
閉じる( <u>c</u> )
ダッシュボードに戻ると、バックアップを無効にしたサーバーの[バックアップの状態]が
「設定されていません」となっています

[設定されていません]となっています。

以上で完了です。

## 改版履歴

版数(ドキュメント番号)	発行年月	改版内容
初版(CBZ-002473-082-00)	2017年10月	新規作成

#### Windows Server 2016 Essentials セットアップ時の注意事項

#### 2017年 10月

日本電気株式会社 東京都港区芝五丁目7番1号 TEL (03) 3454-1111 (大代表)

落丁、乱丁はお取り替えいたします

© NEC Corporation 2017

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。